



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月10日

上場会社名 岡山県貨物運送株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9063 URL https://www.okaken.co.jp/  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 原田 和充  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 中澤 正樹 TEL 086-252-2114  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	29,100	△1.7	1,051	6.2	1,264	8.7	835	△2.0
2022年3月期第3四半期	29,589	0.4	989	1.6	1,163	0.8	852	12.1

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 859百万円 (5.3%) 2022年3月期第3四半期 816百万円 (0.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	412.21	—
2022年3月期第3四半期	420.65	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	46,565	19,807	42.5	9,757.07
2022年3月期	42,556	19,092	44.8	9,404.00

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 19,777百万円 2022年3月期 19,062百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期（予想）				70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,500	0.6	1,290	7.0	1,460	3.8	990	△20.4	488.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	2,200,000株	2022年3月期	2,200,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	172,999株	2022年3月期	172,970株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	2,027,013株	2022年3月期3Q	2,027,229株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想につきましては、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する状況のもと、行動制限の解除やワクチンの普及により社会経済活動正常化に向けた動きが見られました。

しかしながら、依然として感染症の流行は収まる兆しが見えず、また継続して不安定なウクライナ情勢や円安基調の経済情勢を背景に、原材料価格及びエネルギー価格は上昇を続けており、国内景気の見通しは依然として先行き不透明な状態となっております。

運輸業界におきましても、燃料価格の高騰に伴う大幅な経費の上昇や、国内輸送需要の回復遅れが続くなど厳しい経営環境で推移しております。

このような環境下、当社グループは、新規顧客の開拓や適正運賃・料金の収受に向けた営業活動の強化とともに、業務効率化と輸送品質の向上への取り組みを継続的に進めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益は291億円(前年同四半期比1.7%減)となり、営業利益は10億5千1百万円(前年同四半期比6.2%増)、経常利益は12億6千4百万円(前年同四半期比8.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億3千5百万円(前年同四半期比2.0%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

#### ① 貨物運送関連

貨物運送関連につきましては、輸送需要は一部で持ち直しの動きがあったものの貨物取扱量は前年同四半期をやや下回り、営業収益は276億8千5百万円(前年同四半期比2.1%減)となりました。営業利益は外注費など諸経費の削減に努めたことなどにより、9億4千万円(前年同四半期比7.8%増)となりました。

#### ② 石油製品販売

石油製品販売につきましては、商品販売価格の上昇等により、営業収益は7億9千7百万円(前年同四半期比9.2%増)となり、営業利益は1百万円(前年同四半期は3百万円の営業損失)となりました。

#### ③ その他

その他につきましては、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおり、営業収益は6億1千7百万円(前年同四半期比7.0%増)となり、営業利益は9千1百万円(前年同四半期比12.3%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は465億6千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ40億8百万円の増加となりました。これは、現金及び預金の増加等により流動資産が12億9千3百万円増加し、土地の増加等により固定資産が27億1千5百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、267億5千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億9千3百万円の増加となりました。これは、短期借入金の減少及び長期借入金の増加(シンジケートローンの契約終了に伴う返済及び新規借入、広島主管支店の移転計画による土地の購入及び建築工事に係る借入)等により流動負債が16億2千6百万円減少し、固定負債が49億1千9百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、198億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億1千5百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加などによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しといたしましては、国内の経済活動は感染対策を講じながら徐々に通常に戻りつつありますが、収束時期は見通せず予断を許さない状況が続くものと思われまます。

当社グループでは引き続き労働環境及び労働条件の改善を行うとともに人材の確保・育成に注力しつつ、業績改善に努めてまいります。

2023年3月期通期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日公表時からの変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,106,778	7,152,338
受取手形及び営業未収入金	6,325,220	6,389,047
棚卸資産	129,400	155,139
その他	378,678	536,938
貸倒引当金	△2,483	△2,447
流動資産合計	12,937,594	14,231,016
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,626,204	7,296,910
車両運搬具(純額)	1,440,262	1,314,846
土地	15,286,357	17,886,357
その他(純額)	1,263,359	1,794,468
有形固定資産合計	25,616,184	28,292,583
無形固定資産	573,426	578,587
投資その他の資産		
投資有価証券	2,982,255	3,061,682
その他	463,055	417,699
貸倒引当金	△15,517	△15,639
投資その他の資産合計	3,429,792	3,463,742
固定資産合計	29,619,404	32,334,912
資産合計	42,556,998	46,565,929
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,835,666	2,928,423
短期借入金	8,134,042	5,880,672
未払法人税等	294,443	131,317
賞与引当金	262,562	5,040
その他	2,312,584	3,267,195
流動負債合計	13,839,298	12,212,648
固定負債		
長期借入金	5,841,795	10,636,741
役員退職慰労引当金	96,564	104,955
退職給付に係る負債	3,407,899	3,531,727
資産除去債務	109,408	110,612
その他	170,011	161,477
固定負債合計	9,625,678	14,545,514
負債合計	23,464,976	26,758,162

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,420,600	2,420,600
資本剰余金	1,770,388	1,770,388
利益剰余金	14,692,551	15,386,229
自己株式	△295,113	△295,192
株主資本合計	18,588,426	19,282,025
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	474,232	505,729
退職給付に係る調整累計額	△458	△10,149
その他の包括利益累計額合計	473,773	495,579
非支配株主持分	29,822	30,162
純資産合計	19,092,022	19,807,767
負債純資産合計	42,556,998	46,565,929

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
営業収益	29,589,031	29,100,769
営業原価	27,253,360	26,737,615
営業総利益	2,335,670	2,363,154
販売費及び一般管理費	1,345,673	1,312,088
営業利益	989,997	1,051,065
営業外収益		
受取利息	14	18
受取配当金	44,739	53,696
受取賃貸料	125,330	142,984
持分法による投資利益	58,341	46,403
その他	60,827	109,106
営業外収益合計	289,252	352,209
営業外費用		
支払利息	108,955	116,298
その他	7,152	22,964
営業外費用合計	116,108	139,262
経常利益	1,163,141	1,264,012
特別利益		
固定資産売却益	133,723	33,273
特別利益合計	133,723	33,273
特別損失		
固定資産売却損	93	—
投資有価証券評価損	—	1,320
特別損失合計	93	1,320
税金等調整前四半期純利益	1,296,771	1,295,965
法人税、住民税及び事業税	303,887	389,848
法人税等調整額	137,805	68,006
法人税等合計	441,692	457,855
四半期純利益	855,078	838,109
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,307	2,540
親会社株主に帰属する四半期純利益	852,771	835,569

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	855,078	838,109
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48,922	31,496
退職給付に係る調整額	10,514	△9,690
その他の包括利益合計	△38,407	21,806
四半期包括利益	816,671	859,915
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	814,363	857,375
非支配株主に係る四半期包括利益	2,307	2,540

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物運送 関連	石油製品 販売	計				
営業収益							
外部顧客への 営業収益	28,281,792	729,891	29,011,683	577,347	29,589,031	—	29,589,031
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	20,132	1,805,242	1,825,375	827,349	2,652,724	△2,652,724	—
計	28,301,924	2,535,133	30,837,058	1,404,697	32,241,755	△2,652,724	29,589,031
セグメント利益 又は損失(△)	872,362	△3,790	868,571	104,663	973,235	16,761	989,997

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額16,761千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物運送 関連	石油製品 販売	計				
営業収益							
外部顧客への 営業収益	27,685,660	797,283	28,482,943	617,825	29,100,769	—	29,100,769
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	21,450	1,889,899	1,911,349	777,466	2,688,815	△2,688,815	—
計	27,707,110	2,687,182	30,394,293	1,395,292	31,789,585	△2,688,815	29,100,769
セグメント利益	940,117	1,932	942,050	91,775	1,033,825	17,240	1,051,065

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額17,240千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。